



平成19年9月14日

各位

会社名 タカノ株式会社
 代表者の
 役職氏名 代表取締役社長 鷹野 準
 (コード番号：7885 東証第一部)
 問い合わせ先 取締役企画室長 臼井 俊行
 電話番号 0265-85-3150 (代表)

中間業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月8日の決算発表時に公表した平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間業績予想の修正

(1) 平成20年3月期中間業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A) (平成19年5月8日発表)	百万円 10,530	百万円 470	百万円 520	百万円 310	円 銭 19.72
今回修正予想 (B)	9,770	365	415	250	15.90
増減額 (B-A)	△760	△105	△105	△60	△3.82
増 減 率 (%)	△7.2	△22.3	△20.2	△19.4	△19.4
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期中間)	12,811	1,270	1,311	843	53.67

(金額の単位：百万円)

(2) 平成20年3月期中間連結業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A) (平成19年5月8日発表)	百万円 11,140	百万円 550	百万円 600	百万円 360	円 銭 22.90
今回修正予想 (B)	10,300	280	330	150	9.54
増減額 (B-A)	△840	△270	△270	△210	△13.36
増 減 率 (%)	△7.5	△49.1	△45.0	△58.3	△58.3
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期中間)	13,525	1,305	1,335	829	52.78

(金額の単位：百万円)

(3) 修正の理由

〈単独中間業績予想〉

単独中間業績予想につきましては、OEM事業部門は堅調に推移しているものの、台湾および中国液晶パネルメーカーの設備投資時期の下半期へのずれ込みおよび当初見込んでいた国内及び台湾顧客の設備投資の中止等を受け、画像処理検査装置の売上高が減少する見通しとなったこと等により売上高は前回発表予想を下回る見通しであります。

利益面に関しては、経費削減の徹底、検査装置のコストダウン等を推進しているものの、売上高減少による影響は補えず、営業利益、経常利益および中間純利益は前回発表予想を下回る見通しであります。

〈連結中間業績予想〉

連結中間業績予想につきましては、上記単独中間業績予想の修正による影響に加え、連結子会社の業績が当初予想を下回る見通しとなったことにより、売上高、営業利益、経常利益および中間純利益の予想を修正するものであります。

また、通期単独および通期連結業績予想に関しましては、平成19年11月9日に予定しております中間決算発表日に公表させていただく予定であり、現時点では業績予想の修正は行っておりません。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想修正の理由

当社は、株主のみなさまに対する利益還元が経営上の重要政策であると考え、業績の進捗状況、配当性向等を勘案しながら長期安定した利益の還元を行っていくことを方針としておりますが、上述の中間業績の修正のとおり、今中間連結業績は見通しと比較し、厳しい状況となることが見込まれております。

そこで、以下のとおり、中間期末において実施を予定していた中間配当を期末配当に繰延べ、期末20円の配当とする配当予想の修正を行うものであります。

(2) 修正の内容

基 準 日	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成19年5月8日発表)	10.00	10.00	20.00
今 回 修 正 予 想	—	20.00	20.00
当 期 実 績			
前期(平成19年3月期)実績	—	20.00	20.00

以上

(注) 業績見通しにつきましては、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。